

JSS Scholarship



2018年度 JSS スカラシップドライバー小倉祥太選手の参戦レポート

FIA-F4 選手権 第1/2戦 岡山大会

予選 第1戦 14位 第2戦 15位

4月7日



予選がスタートした段階でウィリアムズコーナーからモスSにかけては路面がまだ若干濡れていたため、タイムを出すのは後半と考えて徐々にタイヤを温めていくイメージで走行した。しかしアタックに入ったタイミングで2度目の赤旗が出てしまい、再開後のアタックも1ラップで前の車両と詰まってしまう満足いくアタックが出来ないまま予選を終えてしまった。赤旗が出やすいコンディションということをもう少し考慮しておくべきだったと思う。

第1戦 決勝レース 13位

4月7日



スタートで回転が落ち込みすぎてしまい鈍ったところを2台に抜かれてしまった。2周目にヘアピンで抜きに行ったが相手ガインを閉めてきたため自分のスペースがなくなり、相手のリアタイヤとフロントウィングが接触し翼端板を破損してしまった。後から考えるとリスクの高い抜き方だったのかもしれない。その後一台をヘアピンで抜き、前の車両に追いついたところでレースが終了した。レース中にコーナー出口で縁石を踏いでありフロアやスタビライザーを痛めてしまったので今後は注意したい。

第2戦 決勝レース 14位

4月8日



スタートは上手く決まり、1コーナーで1台を抜きリボルバーコーナーでも1台を抜いた。しかし、その後はペースを上げていくことができずに2台に抜かれてしまう。その後、前の車両に追いつくものの、なかなかチャンスを活かさきれずにオーバーテイクすることが出来ないままレースを終えてしまった。レースペースを向上させるにはGTマシンが走った後の路面への対応、アンダーステアのマシンに対するドライビングのアジャストを身につけなければならぬと感じた。